

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2020～2023年にL領域の胃がんに対して幽門側胃切除を受けた患者さん。			
② 研究課題名	幽門側胃切除後の胃内容排泄遅延の発症と、周辺臓器によって規定される残胃の傾斜の関係			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2025年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	大坪琢磨	所属	胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	大坪琢磨	所属	胃外科
⑦使用する検体・データ	術前CTで測定した、「腹部食道後壁」と「臍体部前面」を結ぶラインの角度。DGE発症の有無。			
⑧他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	胃内容排泄遅延発症の解剖学的なメカニズムを明らかにすること。			
⑪方法	CT画像から過去の患者情報を収集した。介入なし。侵襲なし。DGE群11例、非DGE群201例の2群に分類する。「腹部食道後壁」と「臍体部前面」を結ぶラインの角度を測定し、DGE発症の関連を調べる。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年12月12日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長